

令和 4 年

# 第 2 回国民健康保険運営協議会

議 案

日 時 令和 4 年 8 月 1 9 日 (金) 午後 6 時  
会 場 市役所 9 階 議会大会議室

苫小牧市国民健康保険運営協議会

# 会 議 次 第

## 運営協議会

### 1 開 会

### 2 諮 問

### 3 市長挨拶

### 4 報告事項

第1号 国民健康保険運営協議会委員の委嘱について

第2号 第21回定例会以降の市議会の結果について

第3号 令和3年度国民健康保険事業会計決算について

### 5 協議事項

第1号 市長からの諮問事項  
苫小牧市税条例の一部改正について

### 6 その他

## 報告事項第 1 号

国民健康保険運営協議会委員の委嘱について

鵜野慶治委員の退任に伴い、下記の方に国民健康保険運営協議会委員を委嘱しました。

記

阿部 雅人 委員  
(苫小牧歯科医師会 会長)

任期：令和 4 年 2 月 8 日から令和 6 年 1 2 月 3 1 日まで

## 報告事項第2号

### 第21回以降の市議会の結果について

第21回定例会（令和4年2月17日から3月11日まで開催）

（1） 令和3年度国民健康保険事業特別会計第2回補正予算

令和4年2月17日 全会一致により原案可決

（2） 令和4年度国民健康保険事業特別会計予算案

令和4年3月8日 全会一致により原案可決

第22回定例会（令和4年5月31日から6月10日まで開催）

第23回臨時会（令和4年7月15日開催）

## 報告事項第2号

令和4年度予算委員会の主な答弁内容

### ■重症化予防事業について

・診断結果から糖尿病治療の必要がある未治療者への受診勧奨や、かかりつけ医と連携した保健指導を行っており、令和元年度、令和2年度実績では、いずれの年度も勧奨後受診率が高い割合となっていることから、糖尿病の早期発見、早期治療につながっており、一定の効果が出ているものと考えている。

・糖尿病は治療中断者の重症化リスクも高いと考えられることから、令和4年度については、レセプトデータから糖尿病の治療中断者を抽出し対象者に勧奨リーフレットを送付することで、糖尿病についての理解を深め、受診につなげていきたい。

### ■治療用装具の受領委任払い制度について

・国の検討状況としては、令和4年2月開催の国の治療用装具療養費検討専門委員会では、治療用装具の不正請求事案を防止するための改善策が主な議題となっており、国における受領委任払い制度の議論は進んでいない状況と捉えている。

・本市では、道が主催する市町村連携会議において制度導入の検討を求めているほか、令和3年度の北海道市長会秋季要請や北海道国保連合会の国及び北海道に対して制度の検討促進や早期導入に対する要望を行っています。

### ■就労者の精神疾病予防について

・より多くの就労者にストレスチェックを受けていただきたいが、例年、受検者数が伸び悩んでいる。

・令和3年度からは、ストレスチェックを受検される方の負担軽減を目的に、WEBによる回答も開始した。

・令和4年度については、事業主が加入する団体が事業主宛てに送る郵送物にチラシを同封していただくなど、今後も受検者数の増につながるような取組を行っていきます。

### ■新型コロナウイルス感染症の影響について

・国保加入者へのコロナの影響による負担を最小限にする施策として、令和2年度から保険税の減免と傷病手当金の制度を行っています。

・令和4年度の予算編成に当たっては、保険税の減免については、予算編成時点で国からの通知は示されていないため、当初予算計上は見送りましたが、傷病手当金につきましては、当初予算に計上しています。

・国による減免制度や傷病手当金制度が継続された場合には被保険者に対する周知を徹底するほか、コロナの流行状況も勘案しながら健診受診を呼びかけ、自らの健康状態のチェックをしていただきたいと考えています。

#### ■窓口の民間委託について

- ・令和4年10月の窓口サービス課の窓口業務の委託更新にあわせ、保険年金課の窓口業務についても民間委託の開始を予定している。
- ・総合窓口フロアを一体的に委託することにより5年間で2億円の財政効果を見込んでいる。
- ・既に民間委託を実施している窓口サービス課の業務と併せて、総合窓口フロアとして一体的に運用することにより円滑な業務連携が図れることや、民間のノウハウを活用した効率的な運営を行うこと、また、窓口の繁忙期や閑散期に応じた職員の配置により、待ち時間の短縮など、市民サービスの向上が期待できるものと考えている。

#### ■保険料(税)水準の統一について

- ・令和6年度からは、保険料水準の統一として納付金の算定に市町村ごとの医療費水準が反映されなくなる予定であり、これにより本市の納付金の額は上昇することが見込まれている。
- ・動向を慎重に見極めながら令和6年度の税率改正を行うこととなるが、被保険者の負担が急激に変化することを避けることが重要であると考えており、北海道とも連携しながら、今後の税率設定について検討を行っていきます。

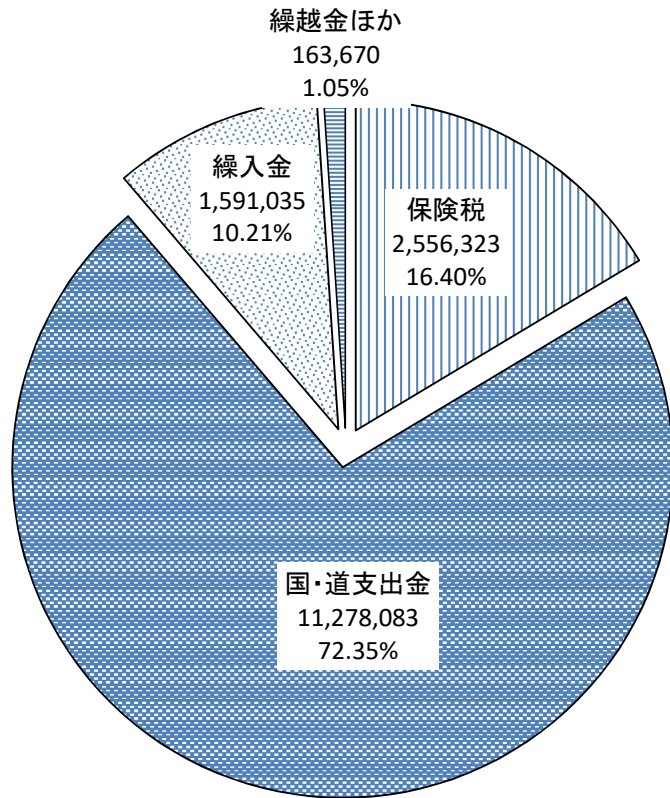
#### ■未就学児の均等割の軽減について

- ・令和4年度より、子育て世帯の経済的負担軽減の観点から、未就学児の均等割が5割軽減される。
- ・軽減対象は534世帯、689人で軽減額の合計は約517万円を見込んでいる。

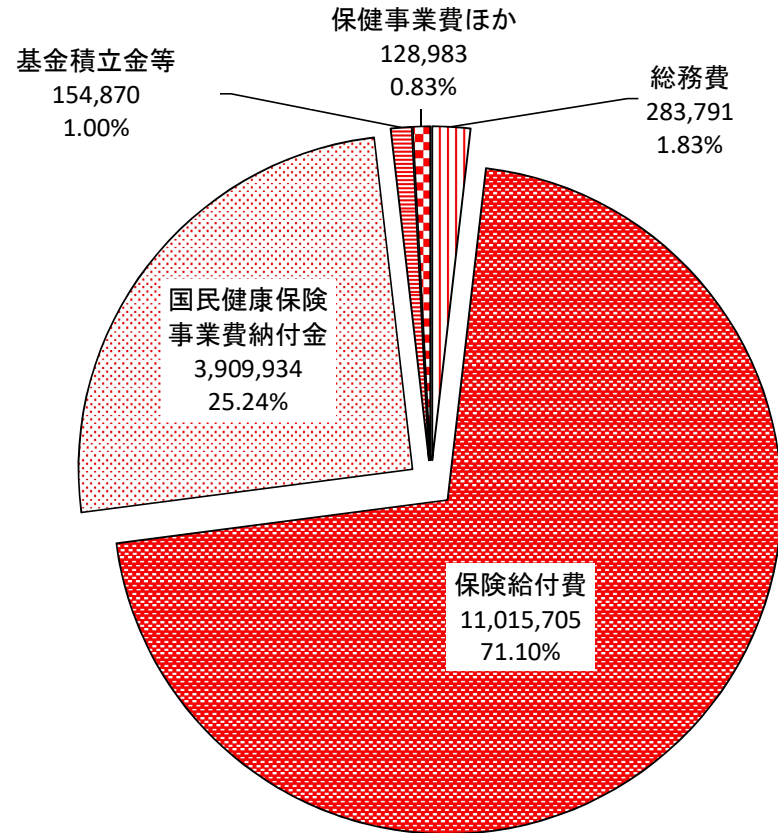
報告事項第3号

令和3年度国民健康保険事業会計決算について

●歳入 15,589,111千円



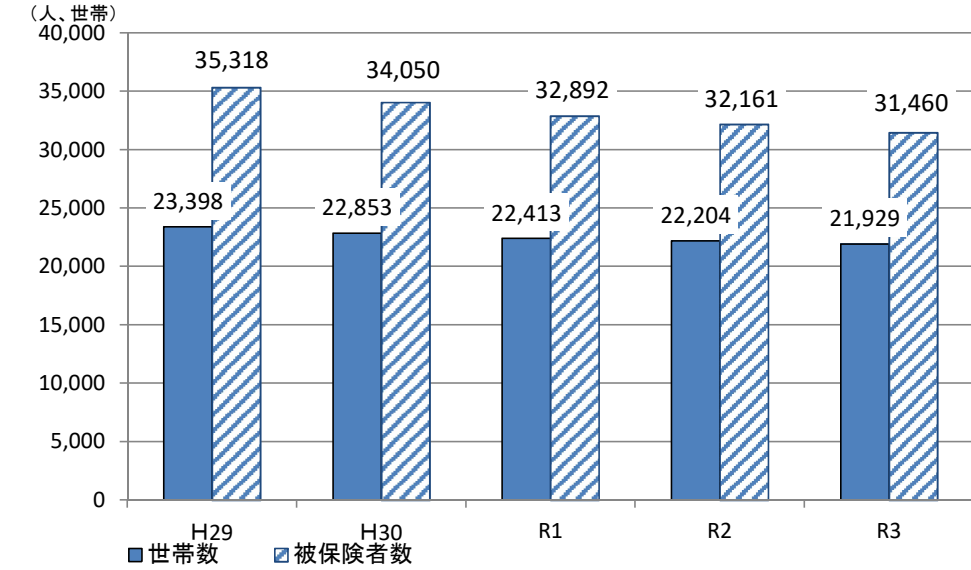
●歳出 15,493,283千円



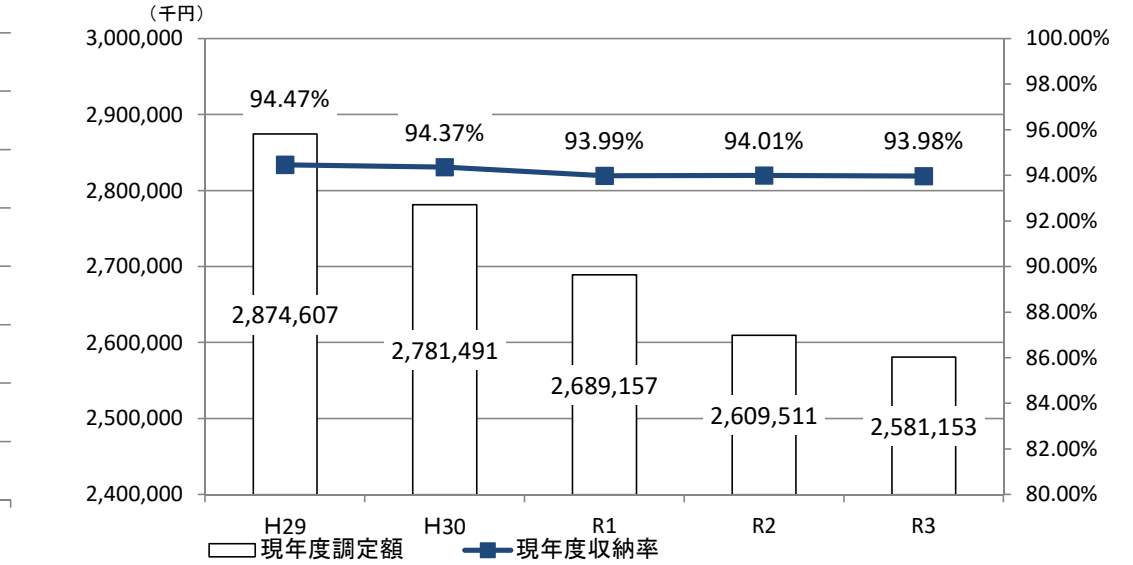
歳入歳出差引 95,828千円 は翌年度へ繰越

※ 端数処理により、構成比の合計は100にならない場合があります。

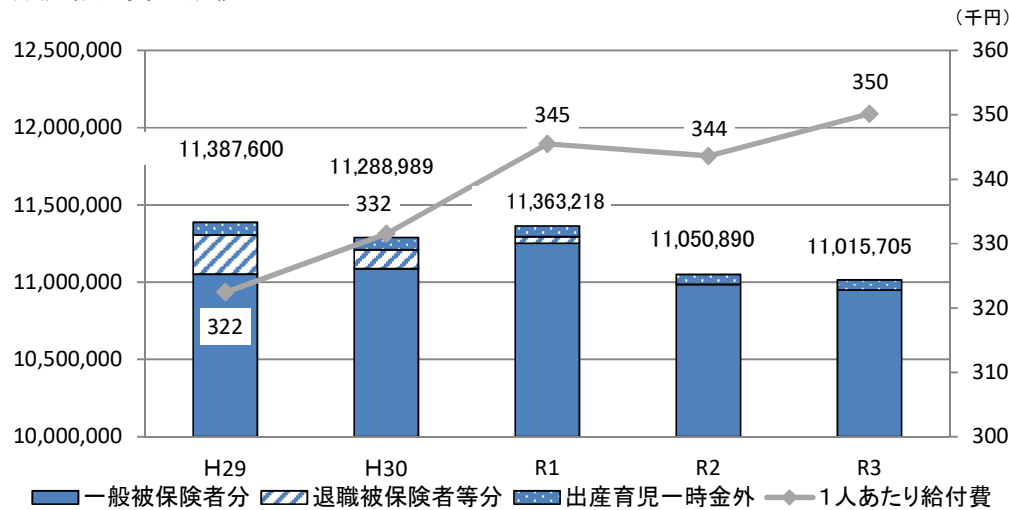
国保世帯数・被保険者数の推移（3－2ベース年度平均）



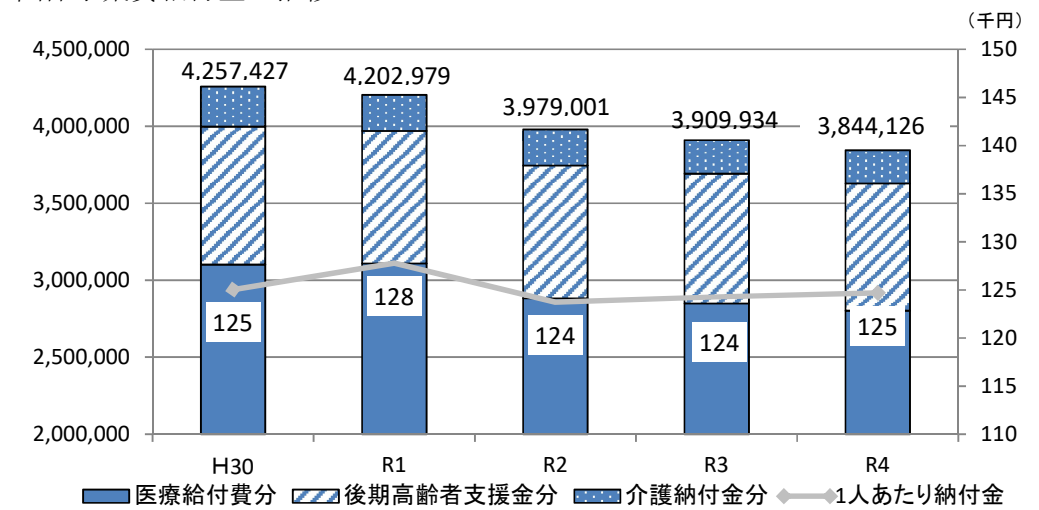
国保税調定額・収納率の推移（現年度分）



保険給付費の推移



国保事業費納付金の推移



	H29	H30	R1	R2	R3
一般被保険者分	11,052,056	11,087,333	11,252,383	10,985,191	10,949,201
退職被保険者等分	253,835	122,027	42,266	0	0
出産育児一時金外	81,709	79,629	68,569	65,699	66,504
1人あたり給付費	322	332	345	344	350

	H30	R1	R2	R3	R4
医療給付費分	3,101,335	3,108,882	2,881,669	2,848,614	2,801,303
後期高齢者支援金分	896,700	860,143	864,367	845,187	828,026
介護納付金分	259,392	233,954	232,965	216,133	214,797
1人あたり納付金	125	128	124	124	125



# 協議事項第 1 号 市長からの諮問事項

## 苫小牧市税条例の一部改正について

### 1. 改正内容

苫小牧市国民健康保険税の課税限度額について、法定限度額との乖離を解消するため基礎課税額（医療分）を 65 万円、後期高齢者支援金等課税額（支援分）を 20 万円に改正する。

課税限度額	現 行	改 正	備 考
医 療 分	630,000円	650,000円	第137条第2項、第146条の改正
支 援 分	190,000円	200,000円	第137条第3項、第146条の改正
介 護 分	170,000円	170,000円	改正なし
合 計	990,000円	1,020,000円	

### 2. 国の課税限度額の経過

国保税の課税限度額について国は、被用者保険の標準報酬月額の上限度額とのバランスを考慮している。被用者保険では、標準報酬月額の上限に該当する被保険者の割合が 0.5～1.5%の範囲に収まるように定められており、国保においても、限度額に達する世帯の割合がその 1.5%という水準に近づくよう、課税限度額を段階的に引き上げていて、令和 4 年度からは医療分が 65 万円、支援分が 20 万円、介護納付金課税額（介護分）が 17 万円の合計 102 万円となっている。

### 3. 本市の課税限度額の経過と改正理由

本市の令和 4 年度の課税限度額は、令和 3 年 12 月時点での法定基準である医療分 63 万円、支援分 19 万円、介護分 17 万円の合計 99 万円に改正している。しかし、令和 4 年度に国が課税限度額を引き上げたことから、現行の法定基準とは 3 万円の乖離が生じることとなった。

平成 30 年度の国保都道府県化において、市町村が都道府県に納める国保事業費納付金は、法定限度額を基準として積算され、法定限度額に達していない場合は、その税収不足分を補うため税率を上げる必要がある。そうすると低中間所得者層の負担が増えることになることから、所得に応じた保険税負担の公平性を確保するため、課税限度額を引き上げる。

### 4. 令和 4 年度の道内 35 市の状況

課税限度額	市数	市名
102万円	27市	札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、稚内市、美唄市、芦別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、砂川市、歌志内市、富良野市、登別市、伊達市、北斗市
99万円	8市	苫小牧市、江別市、根室市、滝川市、深川市、恵庭市、北広島市、石狩市